

1. 機関会議等

● 11月11日(火) 第3回 常務理事会

【議決事項】

- 第1号議案「決済基準」を廃止し、「理事会規則」に別表で表記する改定の件
- 第2号議案「経理規程」別表第2 勘定科目分類表 改定の件
- 第3号議案「第4回定例理事会附議議案」承認の件

【協議事項】

- (1) 積立金と時期繰り越し剰余金の考え方(案)
- (2) 2026年度事業予算

【文書報告事項】

- (1) 災害ボランティアセミナーinとちぎ
- (2) とちぎコープフェスタinうつのみや
- (3) よつ葉生活協同組合 2025年ふれあいまつり



2. 行政関連

● 11月10日(月) 栃木県包括連携協定締結企業との情報交換会(参加:須藤事務局)

栃木県と包括連携協定を締結している企業(27の企業・団体)が集まり、県庁各課との意見交換会を行いました。最初に県庁各課からの事業説明を受けた後、各企業・団体が、県庁の7～8課と意見交換を実施しました。

(今回県連が交流した県庁各課:健康増進課、保健福祉課、デジタル戦略課、県民協働推進課、危機管理課、砂防水資源課、資源循環推進課、気候変動対策課、総合政策課)

● 11月20日(木) 第4回栃木県次期プラン策定懇談会(参加委員:江波戸アドバイザー)

これまでの検討結果が取りまとめられた「第2次素案」が示されました。懇談会では、県の目指す方向性として「未来を担う人材が育ち、女性や若者が輝く」など5つの将来像と、それらに対応する5つの重点戦略を定め、部会を開催するなどして具体策の検討をすすめてきました。



なかでも、県が重点的に取り組んでいる人口減少や結婚・子育ての推進について協議する「人づくり戦略」では、新たに子育て世帯や若者夫婦世帯への住まい確保の支援等を組み込みました。

懇談会では、12月上旬より実施するパブリックコメントでの意見を反映し、次回1月の第5回懇談会で最終案を示し、2月上旬に公表の予定です。合わせて、次期プランを分かりやすく伝えるための初めての試みとして「子ども版」も公表する予定です。

県の次期重点戦略(2026～30年度)について有識者らの意見を聞く県次期プラン策定懇談会が20日、県公館で開かれ、具体的な施策や成果指標を盛り込んだ第2次素案について意見交換した。30年までに女性1人が生涯に産む子どもの推定人数「合計特殊出生率」を1・35まで引き上げる成果指標案について、委員からさまざまな意見が出た。

合計特殊出生率については、2次素案では過去最低を更新した24年の1・15から0・20までの上昇を目指す。県私立保育連盟の近藤亮会長は「今年も出生数は落ち込んでおり、達成には相当な施策を打たなければいけない」と指摘。懇談会会長を務める須賀英之宇都宮共和大・宇都宮短大学長も「挑戦的な目標」と評した上で「子育て支援と同時に医療や福祉、経済的支援などに戦略全体で対策を進めることが大事だ」と述べた。

早川尚志足利市長は、成果指標に関連する対策に経済的支援が掲げられていることについて「自治体間の過度なサービス競争を危惧している」と語り「理想は特別な支援がなくても子育てできる仕事があることだ。政策を総動員し、産業全体を強くしていくにはいけない」と訴えた。

3. その他

● 11月 6日(木)～ 8日(土) 沖縄戦跡視察研修 <参加：5団体 19名(事務局含む)>

今回で6回目となる沖縄県戦跡視察研修を開催しました。どの視察先でも、沖縄地上戦の凄まじさや戦争の悲惨さはもちろんのこと、現在も続く基地問題、それに付随する様々な問題について、現地ガイドの説明やお会いした方々の声を直接聞くことが出来ました。改めて平和や基地問題について考える研修となりました。

日 程	視 察 内 容
11月6日(木)	沖縄県平和祈念資料館・平和の礎⇒ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館 ⇒轟の壕⇒魂魄の塔⇒沖縄県生協連・おきなわ住民自治研究所との交流会 ＜ガイド：横田眞利子 氏＞
11月7日(金)	嘉数台公園・嘉数台戦地跡(普天間基地を眺望)⇒辺野古テント村(新米軍基地 建設現場付近)⇒大浦湾⇒恩納村(墓参)⇒嘉手納道の駅(資料館・飛行場)⇒ 米兵基地外住宅(バス内眺望) ＜ガイド：横田眞利子 氏＞
11月8日(土)	玉陵・第32軍司令部壕・首里城公園⇒対馬丸記念館 ＜ガイド：横田眞利子 氏＞

● 11月 4日(火)日本生協連 中期方針セミナー <ワンデマント 視聴11/13> (参加委員：赤羽専務理事)

2030年ビジョン第3期中期計画方針（2026年～2029年）の策定年度にあたり、中期方針セミナーが開催されました。

■基調報告 第2期中期方針まとめと第3期中期方針案

■特別講演① 「人口減少社会と生協への期待」

内閣官房参与 内閣官房全世代型社会保障構築本部総括事務局長 山崎史郎 氏

■特別講演② 「消費者データに見る流通情勢と生協の課題」

公益財団法人流通経済研究所 上席研究員 池田満寿次 氏

● 11月18日(火)令和7年度 第1回宇都宮市中央卸売市場運営協議会 (参加委員：赤羽専務理事)

■報告協議事項

- (1) 令和6年度 中央卸売市場事業報告について
- (2) 令和8年 会場日・休業日について
- (3) 賑わいエリア整備事業の進捗状況について

● 11月25日(火)第3回中央地連・部会運営委員会<主な報告・協議> (参加委員：赤羽専務理事)

- (1) 全体概況報告：10月度概況・コープ共済連進捗
- (2) 運営・組織関係：
 - ・第76回通常総会の主要運営事項について
 - ・2030年ビジョン第3期中期方針連続学習会の報告
 - ・2026年度の能登半島支援の進め方について
 - ・被爆、戦後80年の取り組みの進捗報告
 - ・2025国際協同組合年全国実行委員会での取り組み進捗について
 - ・日本生協連創立75周年記念事業「地域共創・実績塾」の開催について 等
- (3) 事業関連：「2024年度の経営統計」概況報告等
- (4) 協議事項：第76回通常総会・第1号議案「2030年ビジョン第3期中期方針（2026～2029年度）および全国生協の2026年度活動方針」一次案の検討について

● 11月25日(火) 第2回中央地連・県連活動推進会議＜主な議題＞（参加委員：赤羽専務理事）

- (1) 日生協報告：
 - ・生協法改正要望（素案）の取り扱いと今後の取り組みの推進について
 - ・2027年度介護保険制度改定にあたっての「生協アピール」発言について等
- (2) 都県生協連の交流：2025年度の都県生協連活動の上期重点課題の振り返りについて（特徴的な事項について）の報告と交流等

● 11月27日(木) 2025年コンプライアンス学習会（コブデリ連合会の公開学習）＜ZOOM参加＞

下請法が2025年5月16日に改正され、「製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延などの防止に関する法律（取適法）」に名称が変更になり、2026年1月1日より施行されるにあたり、公開学習会に参加しました。

講師に佐渡島 啓弁護士を迎え、下請法の基本的な知識、下請法からの改正点、留意すべき事項について、事例を挙げながら丁寧に説明をいただきました。支払いのタイミングによっては契約の見直しが必要となる可能性があること等、改めて学ぶ機会となりました。

● 11月28日(金) 大学コンソーシアムとちぎ カーボンニュートラル推進産官学連携講演会

■講演：①「自動車販売におけるカーボンニュートラルへの取組み」

栃木トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 新井 孝則 氏

②「栃木県におけるカーボンニュートラルの取組」

栃木県環境森林部 参事 大橋 禎恵 氏

③「機構危機の時代における地域戦略：カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミー・ネイチャーポジティブ・ウェルビーイングの統合に向けて」

宇都宮大学 国際学部 教授 高橋 若菜 氏

④「子どもと一緒に脱炭素！幼児期から始めるCN教育の試み」

宇都宮共和大学 子ども生活学部 教授 桂木 奈巳 氏

■パネルディスカッション：栃木トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 新井 孝則 氏

栃木県環境森林部 参事 大橋 禎恵 氏

宇都宮大学 国際学部 教授 高橋 若菜 氏

宇都宮共和大学 子ども生活学部 教授 桂木 奈巳 氏

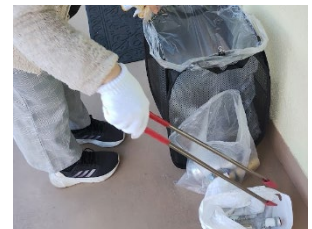
コーディネーター：足利大学 工学部 教授 根本 泰行 氏

● 11月12日(水) 第6回 クリーンアップ・ウォーク（定期ゴミ拾い）

地域への環境活動として、県連事務所付近と県道64号線から宇都宮駅東口付近までのエリアでゴミ拾い活動を行いました。（午前中実施）

<目的>

- (1) 環境美化保全
- (2) プラスチックごみの海洋への流出を防ぐ、生態系配慮
- (3) リサイクル可能ゴミの有効活用、CO2排出削減



ネットワーク活動

1. とちぎ消費者ネットワーク

● 11月4日(火) 第4回 とちぎ消費者ネットワーク 幹事会

1. 学習会：金融リテラシーについて
講 師：栃木県在住消費生活アドバイザー連絡協議会 会長 伊藤 延子 氏
2. とちぎ消費者ネットワーク消費者問題学習会について
3. 「とちぎ消費者カレッジ」進捗状況報告
4. 各団体からの活動報告、参考資料

● 11月度 とちぎ消費者カレッジ開催報告

開催日・開催校	講師	演題	人数
11月4日(月)～28日(金) 宇都宮大学	とちぎ総合法律事務所 弁護士 小倉 崇徳 氏	クイズで学ぶ 大学生が知っておきたい契約知識とトラブル事例	116 名
11月5日(水) 作新学院高等学校	山口益弘法律事務所 弁護士 山口 益弘 氏	若者が巻き込まれやすい消費者トラブルについて	347 名
11月10日(月) 作新学院大学短期大学部	八幡山法律事務所 弁護士 服部 有 氏	具体的な消費者トラブルを知る	65 名
11月15日(土) 宇都宮短期大学附属高等学校	栃木県在住消費生活アドバイザー連絡協議会 会長 伊藤 延子 氏	賢い消費者になろう！ ～お金とネットの安全な使い方～	43 名
11月19日(水) 國學院栃木高等学校	鹿村法律事務所 弁護士 鹿村 庸平 氏	ストップ！消費者トラブル ～成人する前に知っておきたい知識～	268 名

栃木県生協連 2025 年 12 月度、2026 年 1 月度の活動予定

栃木県生活協同組合連合会
 2025 年 12 月 2 日発行

2025 年 12 月度予定	
2 日 (火)	MC A無線訓練
3 日 (水)	消費者カレッジ (日々輝学園・國學院大學短期大学)
4 日 (木)	第 5 回 とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
9 日 (火)	消費者教育フェスタin栃木 第 3 回「見える化」みどりの食料システム戦略勉強会
10 日 (水)	令和 7 年度災害ボランティアセミナーinとちぎ 栃木県労働者福祉協議会幹事会
16 日 (火)	関東農政局との意見交換会 子育てネットワーク
23 日 (火)	第 4 回 定例理事会・監事会
2026 年 1 月度予定	
5 日 (月)	宇都宮市賀詞交歓会 小山市賀詞交歓会
6 日 (火)	新年挨拶 (栃木県生活文化スポーツ部/医薬・衛生保健福祉部)
7 日 (水)	新年挨拶 (JA 栃木中央会)
13 日 (火)	日本生協連 2026 年度方針交流会 賀詞交換会 (日本生協連・コープ共済連・医療福祉生協連合)
15 日 (木)	食の安全に関するリスクコミュニケーションin県庁
19 日 (月)	とちぎ消費者カレッジ (足利短期大学附属高等学校)
20 日 (火)	第 4 回常務理事会 とちぎ消費者ネットワーク幹事会
26 日 (月)	とちぎ消費者カレッジ (白鷗大学)
27 日 (火)	日生協 中央地連 県連活動委員会 日生協 中央地連 県連活動推進会議
28 日 (水)	JA 栃木女性会主催 協同組合関連携 防災に係る講習会
29 日 (木)	とちぎ消費者カレッジ (真岡北陵高等学校・壬生高等学校)